



ボルネオ保全トラストが提供する資源利用を持続可能にするメカニズムと成果

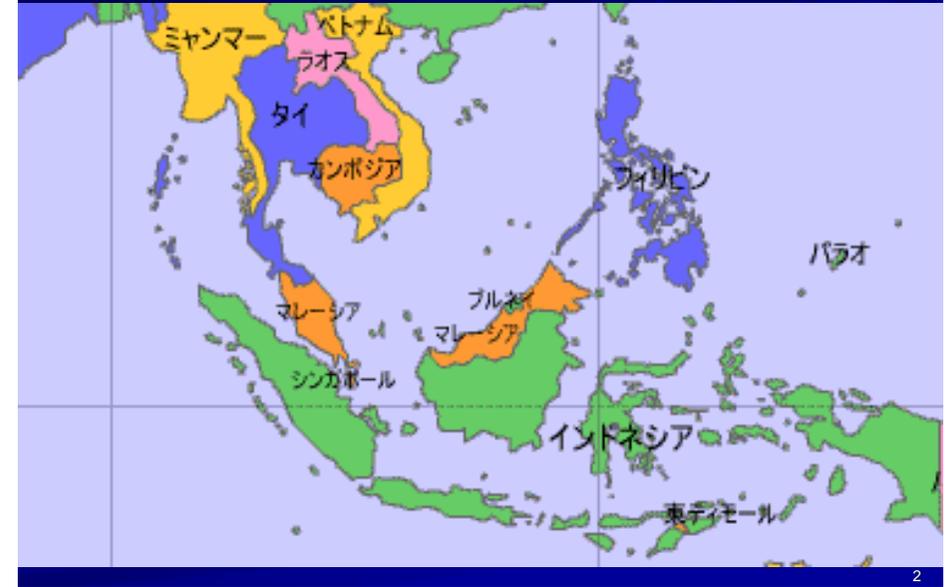
灰色パーム油商品をより白くする方法



坪内俊憲
星槎大学共生科学部准教授
ボルネオ保全トラスト事業責任者



ボルネオ島（3番目に大きな島）



2



かつては直接日本へ、
今、中国経由で世界へ



シンポジウム「生物多様性と企業の役割～パーム油の現場から～」

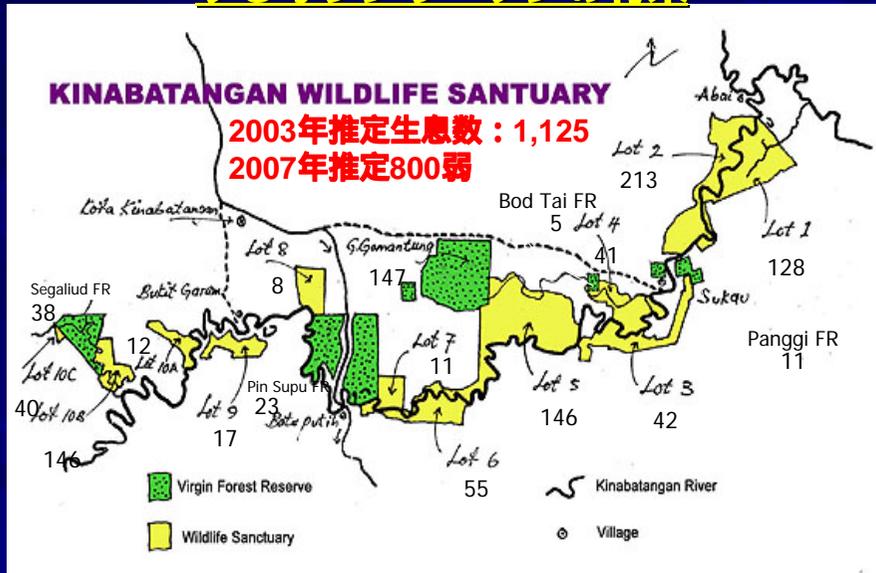
ボルネオ島における アブラヤシプランテーション開発

州	1984年	2003年	2006年	将来
インドネシアカリマンタン合計	13,141	969,634		Plantation Project: 1.7 mil ha
サバ州	160,507	1,135,100	1,239,497	年率4%増
サラワク州	26,237	464,774	591,471	
東マレーシア合計	186,744	1,599,874	1,830,968	
ボルネオ島総計	199,885	2,569,508		

4

1

キナバタンガン河下流の分断された保護区に生息するオランウータンの将来



出典: KOCP

9

イギリスカーディフ大学によるオランウータンの遺伝子研究

- 50年後の生存確率5%。
- 遺伝子の多様性研究から個体群は過去100年の間、中でもごく最近の数十年に90~95%失った。

キナバタンガン河下流域保護区に生息オランウータンモニタリング調査

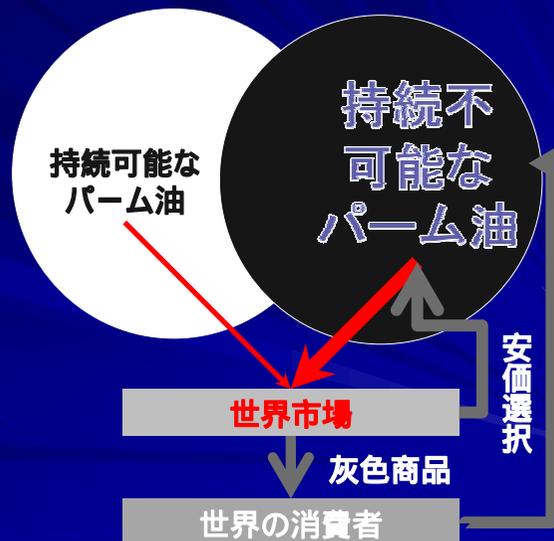
- 5年間で30%減少と推測されている。

10

RSPO持続可能なパーム油認証

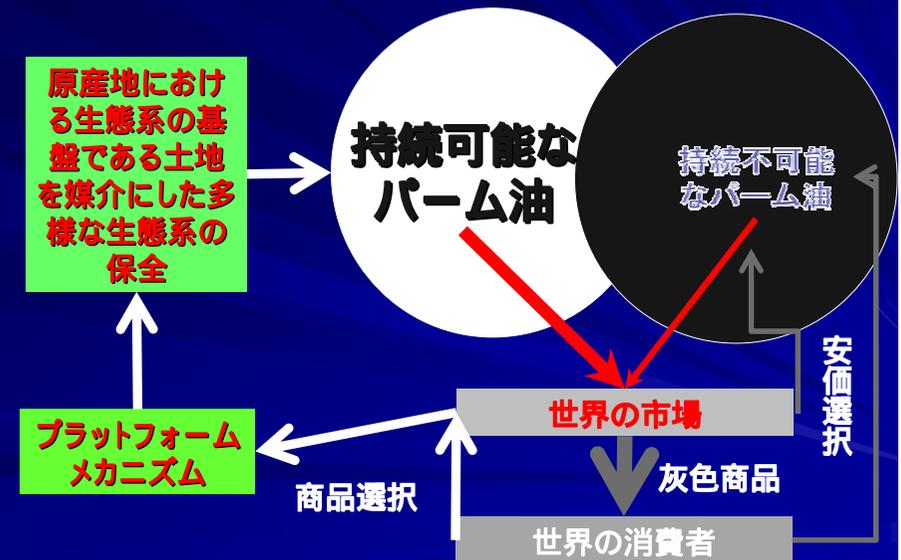
白いパーム油を白いと証明

- 持続可能なパーム油の原則とガイドライン制定
- 持続可能なパーム油を持続可能と証明する認証制度
- 市場には白と黒が混じる灰色商品が供給される。



11

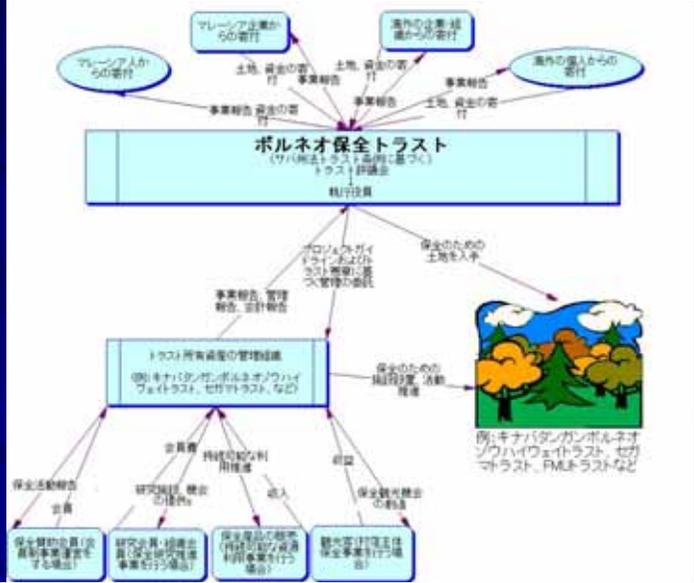
灰色パーム油を白くするメカニズム



12

ボルネオ保全トラスト(BCT)

すべての関係者が参加するメカニズムの提供



ボルネオ保全トラスト・ジャパン

- ボルネオ保全トラスト活動の支援窓口
- 日本の関係者(研究者、企業、消費者、ボルネオの動物展示施設、その他)との橋渡し
- 動物園、学校、メディアを通じた普及啓発活動
- ボルネオ保全トラストを通じた生物多様性の生息域内保全
- 持続可能な人間社会実現のための一つのモデルを構築する。

ボルネオ緑の回廊 計画図



ボルネオ保全トラストの成果

- 賛同企業の商品売上げ1%支援、保全活動に賛同した企業から支援を獲得
- たくさんの個人の方が賛同、寄付が集まり緑の回廊の小さな森の購入(5 acre, 4.2 acre): **少しだけより白く**
- 日本の消費者、報道関係者、メディア、パーム油関連企業職員の現地視察受け入れ(8回)
- “毎日のお買い物も市民運動”啓発活動
- 普及啓発活動: 年間8500万人が訪れる日本動物園の協力、4大学、公開講演会
- ボルネオゾウ、オランウータン救出活動: 日本TV報道
- オランウータン専用橋設置活動: たくさんのメディア報道

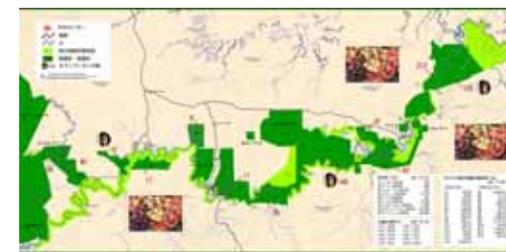
17



今後の計画

- 緑の回廊の土地購入
- “毎日のお買い物も市民運動”普及啓発活動
- 日本全国の動物園、大学、その他の機会での現地状況を知ってもらう普及啓発
- 動物園の経験、知識、技術を生かした保全活動: **オランウータンの橋建設、野生動物救出センター建設・運営**
- 消費者と資源を生産している地域の住民との協力による生態系をつなぐ再生活動
- 企業、個人のトラスト活動への参加呼びかけ

19



多様な生物の命を繋ぐことはあなたの
子供の命が繋がること。

持続可能な資源利用に協力をお願いします！



坪内俊憲
星槎大学共生科学部
ボルネオ保全トラスト

